

# 岩手県立黒沢尻工業高等学校 様



岩手県立黒沢尻工業高等学校  
(専攻科) 機械コース 安東 宏晃 先生

## PIUS KITCARを導入した理由を教えてください。

専攻科の学習の中で、「チーム」で協力して作業する場面が少なかったのですが、PIUSは、チームで考え、共有、改善するという一連の流れを体験させることができる教材であったため、導入は有効的だと考えました。そして、専攻科学生と、普段関わることのない高校生との交流を考えたとき、専攻科学生が指導者側になつたことを経験できる教材であると感じました。

## PIUS KITCARを用いてどのような授業を行っていますか？

EVミニアカデミーを本校で実施し、受講した専攻科学生が今度は高校生に指導するEVセミナーが、専攻科では主な取り組みになっており、改善の立案、有効性の検証や実施まで、一連の準備作業は、受講者の立場でものを考えたり、他者との意見交換で気づいた内容が多く、視点を変えた見方をすることが刺激となりました。

一方、機械設計などの授業では、ブレーキやジョイント、サスペンションなど機械要素について実際のものを学習対象に授業も行いました。



## 授業での生徒の皆さんの反応はいかがですか？

EVミニアカデミーでは、5SやPDCAなど、講義の中で大切なことを感じ、EVセミナーの指導内容を検討していくことを念頭においた内容になりました。準備の中で、新たな改善点を見つけ出そうとする意欲を感じることができ、PDCAの経験が生きていると感じました。

実際にEVセミナーで高校生に指導すると、受講した高校生から「指導内容がわかりやすかった」、「楽しかった」という意見が聞かれ、指導した学生も自信をつけた様子でした。

## PIUS KITCARを授業に導入されてよかったことはなんですか？

実習工場や実習の中で、5Sを意識した作業環境の改善などを行っています。5Sを学生に考えさせ実践させる取り組みは少なく、重要性に気づくことも少ないためPIUSの分解組立作業の中で、5Sを意識しなければ作業効率は向上せず、それを実践することによりその効果を実感できている点が効果的な学習につながっています。

EVアカデミーにおいて、一つの正解を求めるものではなく、受講者自ら考え工夫する、これがこの取り組みの大きなポイントであり、よい点であると感じています。

## 今後さらにPIUS KITCARをどのように活用されたいですか？

5Sの中に「しつけ」がありますが、工業を学ぶにあたりそのしつけは安全意識の徹底にもつながる重要な位置づけと考えます。入学直後の段階で、安全、5S、チーム力を体験させることは、その後の学習や、仲間との関係づくりに大いに役立ちます。同じ分解組立ての内容でも定期的に繰り返すことで、その意識の再認識、学びができると考えます。

## PIUS Education Systemの使い勝手はどうですか？

PIUSの車体はもちろん、専用に準備された工具があるなど、すべての準備が整っており、いつでも誰でも同じ作業ができ、この点は非常によいと思います。マニュアルが充実しており、必要な工具まで丁寧に記載されているので、初心者でも作業を行うことが容易にできます。しかし、短い時間しか体験させることができない場合、その作業内容を精選、整理することが必要になります。そのため、いくつかの作業手順例が示されるとよいと考えています。

